

令和 2 年 5 月 7 日

保護者 様

大阪市教育局
こども青少年局
大阪市立松虫中学校
校長 田村 敬子

令和 2 年 5 月 11 日からの臨時休業期間の延長について（お知らせ）

平素から本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、先に令和 2 年 5 月 10 日（日曜日）まで臨時休業期間の延長をお知らせしたところ
です。このたび、政府が「緊急事態宣言」の延長を行ったことを受け、幼児児童生徒の感染
予防の徹底を図るため、大阪市立の全ての幼稚園・小学校・中学校について、改めて**令和 2
年 5 月 11 日（月曜日）から 5 月 31 日（日曜日）まで臨時休業を延長**させていただきます。

ただし、安全面に最大限配慮を行ったうえで、臨時休業中においても、登校日を設定いた
します。

つきましては、保護者の皆様におかれましてもご理解賜り、これまでと同様にご家庭での
お子様の健康状態の把握（健康観察表への記入を含む）及び心身の健康と安全、安心への配
慮、感染症予防の指導等について、よろしくご理解ご協力を重ねてお願い申しあげます。

また、**どうしても家庭でお子様の監護ができない場合や、お子様が一人で留守番ができ
ない等の場合の平日の居場所の確保等についても、これまでどおり実施します。**なお、新型
コロナウイルス感染症に伴う「緊急事態宣言」に係る対応については、日々状況が変化して
いるため、変更が生じる場合があります。その折は、改めてお知らせいたしますので、よろ
しくお願い申しあげます。

記

1 臨時休業期間の延長

- ・**令和 2 年 5 月 11 日（月曜日）～5 月 31 日（日曜日）を臨時休業とします。**

（5 月 10 日までとしておりました臨時休業期間を延長します。）

臨時休業期間中に、登校日を設定します。

※ただし、臨時休業の期間や範囲等については、国の緊急事態宣言や大阪府域の感染状況
等により、変更する場合があります。

2 臨時休業期間中の登校日の設定について

- ・**5 月 11 日（月曜日）～15 日（金曜日）に 1 回、5 月 18 日（月曜日）～29 日（金曜日）にお
いては、週に 2 回の登校日を設定します。**
- ・感染症予防のため、基本的には、学年・学級等を分割のうえ、1 教室の人数を減らし
て実施します。第 1 回目の登校日については、5 月 8 日（金曜日）ホームページに掲
載いたしますのでご確認ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、学校園の登校日を急遽中止することがあり
ます。その場合、ホームページでお知らせしますので、定期的にご確認いただきます
ようお願いいたします。
- ・登校日については、給食は実施しません。

- ・登校日においては、お子様の心身の健康状態の確認、学習課題等の配付・回収、学習状況の確認及び学習支援、軽い運動等を行います。
- ・登校日には、**必ずマスクを着用するようお願いします**。マスクの色・柄は問いません。なお、ご家庭でのマスクの準備においては、市販のマスクの確保が困難な場合は、手作りマスクの作成・使用についてもご協力ください。
- ・登校日には、**お子様の体温等健康状態を記入した健康観察表をお子様を持たせてください**。学校園で健康観察表の確認をいたします。

3 幼児児童等の学校での居場所の確保等について

- ・保護者の仕事などの事情で、どうしても家庭で子どもの監護ができない場合や、子どもが一人で留守番ができない等の場合は、学校園で居場所の確保を行い、その後、児童いきいき放課後事業・一時預かり事業に引き継ぎます。
- ・保護者が仕事を休まれる等、家庭でお子様の監護が可能な方は、ご協力をお願いします。
- ・なお、給食は実施されませんので、お弁当が必要な場合はご持参ください。お弁当のご用意が難しい場合は、予め学校園にご相談ください。
- ・マスクを着用いただくなど、可能な範囲で感染症対策に努めてください。

4 新型コロナウイルス感染症の予防

ご家庭の皆様で、新型コロナウイルス感染症の予防に努めてください。

- 十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけてください。
- 手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前、トイレ後、咳やくしゃみ、鼻をかんだ後などにこまめに流水と石鹸で手を洗ってください。
- 咳などの症状のある方は、咳エチケットを行ってください。
- 1～2時間に一度、5～10分程度窓を大きく開け、室内の空気を入れ替えてください。
- 換気を励行してください。
- 不要不急の外出を控えていただくとともに、持病のある方等は、できるだけ人ごみの多い場所への外出を控えてください。とくに、①密閉空間で換気ができない、②人が多く集まる、③近距離での会話や発声が行われる、の3つの条件が同時に重なる場所は避けましょう。